【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

１　施設利用について

（１）利用者の平等な利用の確保

POINT!

安心・安全・快適な施設運営の為に、館長以下、全てのスタッフが 利用者様の平等を確保します。

基本的な考え方

ＳＳＫは、全ての市民又は各関係団体等、皆様の主張・要望を尊重し、合理性を持った公平で平等なサービスの提供を保障します。その為にまず**管理運営に関連する法令各種を遵守**し、天理市民の皆様から信頼される施設の管理運営に努めます。館長以下、全てのスタッフが「本施設が公共施設であること」を正しく認識し、あらゆる利用者様が施設を平等に利用できる様、下記に示す**５つの平等性の観点**から本施設の管理運営に従事します。

当該イメージ画像は
著作権･肖像権･プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

■平等利用を確保するための具体的な取組み

項　　目	具体的な取り組み
職員マナーの向上	**各種研修の実施により、高いマナー意識を持つスタッフを育成します。** ①「内閣府配慮マニュアル」をスタッフ全員が所持 ②「人権啓発研修」、「情報セキュリティ研修」の年1回以上の実施
高齢者・障がい者等への配慮	**全ての利用者様が同じ条件で利用できるような支援サービスを実施します。** ①**高齢者向けバランス UP 教室をはじめ軽運動教室等の新規開校**や多様な利用者様に対応するプログラムの展開 ②「子育て支援」推進の為に気軽にご参加頂ける**イベント事業**開催や**キッズスペース**のリニューアル
利用者への適切な情報提供	**デジタルデバイド（情報手段を持たない方々）に対し、十分な対応策を講じます。** ①「ホームページに掲載すれば事が足りる」という発想ではなく、チラシ・フリーペーパー・リーフレット・館内音声による放送といった様々な媒体を使用し、情報を発信することで、情報弱者にも各種サービスやイベントを告知します。 ② ホームページ・館内表示に、必要であれば、他言語表記を追加します。

■研修の実施

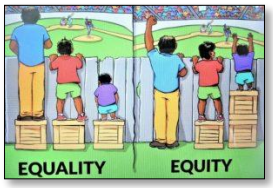
必要な研修の実施と受講フォローを確実に実施します。公共サービスを遂行する上で重要な**「人権研修」「情報セキュリティ研修」**を年１回以上実施するとともに「公共サービス基本法」等、新たに制定された法律に対してもマニュアル化し現場で迅速な研修を行う等**公共施設を運営する礎**とします。

■年間調整会議・利用申込抽選会の実施

毎年２月に年間調整会議、また毎月初に抽選会を実施し、市内各団体及び個人利用者の皆様とコミュニケーションを図りながら然るべき順序での適正な受付に徹底して努めます。偏った利用を防止し、公平で平等な施設利用をご提供できる様に常に**中立的な立ち位置**で施設の管理運営を遂行します。

■「平等」と「公平」について

「平等」とは、あらゆる人に対して同じ条件で待遇することで、もちろん公共サービスの上で基本となる考えですが、人には年齢や性別、体格差や障がいの有無などそれぞれ違いがあり、その違いを考慮せず**全ての人に同じ（平等）に待遇をすることで、逆に不具合が生じる**ケースがあります。人それぞれの違いがあることを理解し、それによって生じる不具合を補完することで、最終的に同じ条件になることが「公平」の確保になります。
ＳＳＫはその違いを理解し、その人・場面に応じた適切な待遇を実践します。



「平等」と「公平」を表す代表的なイラスト

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

1　施設利用について
（２）利用者に対するサービス向上提案

基本的な考え方

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

サービス向上に繋がる具体的な取組み

【１】職員の接遇・マナーの向上

■従業員ホスピタリティ

接遇マナーの向上はリピーターにもつながる非常に重要な要素と考えます。ＳＳＫは接遇に対する全スタッフの意識統一が図れる様、**「接遇マニュアル」**を策定し、定期的に研修を実施し、**天理市民の皆様に親しまれ、愛され続ける施設**を目指した運営を行います。

【２】利便性の向上と安全な設備の充実

■物販販売

ＳＳＫの取引企業であるスポーツメーカーの協力を仰ぎ、あらゆるスポーツシーンで利用者の皆様のお役に立つアイテムを選定すると共に現指定管理期間で収集した利用者様のニーズに的確にお応えするラインナップを取り揃えサービスの向上に努めます。

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

【３】情報発信の充実

（※詳細については、「添付資料①」をご参照ください。）

・施設専用ホームページの充実と積極的更新
・地域広報誌**「町から町へ」**への情報掲載依頼
・ソーシャルネットワークの活用
・デジタルサイネージの導入
・ポスター・チラシ等の作成
・掲示板の設置
・地域との連携による広報

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。



＜町から町へ＞



＜チラシ＞

【４】利用者様の声の反映

（※詳細については、「添付資料②」をご参照ください。）

「利用者の声」や「地域の声」を把握し、集めた情報を一元管理し、職員と情報共有を行います。

指定管理期間で実施した具体的なサービス向上実績

ＳＳＫは指定管理期間中に利用者サービスの向上を目的とし、下記に記す具体的な整備を行い、利用者の皆様の**「安心・安全・快適」**を実現しました。次期指定管理期間においても**「利用者様の声・アンケート等」**を参考に利用者満足、サービス向上に繋がり有効と判断される整備に関しては惜しみなく対応していくことをお約束します。
下記に示す実績が次期指定管理期間においても実施（提案）の実現性を保証する根拠となります。

■設備・備品の整備

【総合体育館】	**エアコン4台**導入、トランポリン2台導入、自動販売機設置、芳香自動噴射器設置（トイレ、トレ室、更衣室）、冷風扇導入、管理棟2階トイレ改修（洋式）、非接触型体温計（HESTA）設置、防犯カメラ設置、スリッパ新調
【三島体育館】	エアコン新調
【健民運動場】	投光器導入、防球ネット設置
【トレーニング室】	**マシン全機種**新調、テレビ２台設置、有線放送完備、体力測定器＋システムソフト導入
【グラウンドゴルフ場】	エアコン新調
【テニスコート】	ミストシャワー設置

※赤文字に関してはSSKが指定管理料外で独自に購入し導入した備品となります。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

２　施設運営について

（１）施設の利用促進策

POINT!
天理市民の皆様の公共の憩い場 **誰もが気軽で「安心・安全・快適」**に利用頂ける環境整備を実施します。

基本的な考え方

■**利用者様の視点の拡がりと経営資源の活用**

利用者様の視点から「どのようなサービスが利用者満足に繋がるか？」という見方で、施設の利便性向上策（ライフラインの充実等）や物販サービス、広報活動の強化、各種集客イベント等、本施設の運営管理で培った経験とノウハウに加え、他類似施設の運営実績による**経営資源をフル活用**し、**きめ細かなサービス**を提供します。ＳＳＫが保有するネットワークや蓄積した事業実績ノウハウをフィードバックすることで、施設だけではなく、**天理市の「まちづくり」、「地域活性化」**にも繋がると確信しています。一人でも多くの天理市民の皆様に**施設を知って頂く、利用して頂く**ことに拘ります。使いやすさを追求し、これまで施設を利用したことがないお客様にも足をお運び頂ける魅力ある充実したサービスをご提供します。

具体的な利用促進策

【１】主競技場内（観覧席）に空調設備設置　※投資提案

天理市立総合体育館：主競技場の観覧席に**空調設備**の設置を予定しています。近年、夏季期間の酷暑は驚異的であり熱中症の危険性は年々増している為、現指定管理期間中に主競技場に4台の空調設置や大型冷風扇を購入する等の対策を講じましたが万全でない認識です。館内でプレイする方だけではなく、引率者、ご家族、全ての来館者の皆様に安全・快適にご利用頂ける様、自主事業として設置をご提案します。※最終設置・空調使用料については天理市様と相談の上、決定します。



【２】キャッシュレス決済導入

利用者様の利便性向上を目的として、**キャッシュレス決済が可能**な機器を導入します。窓口での現金授受に伴うリスクの軽減が図れると共に、現金以外の決済方法が広く浸透したライフスタイルの中で、ご利用者の皆様の利便性は格段に向上します。



【３】３階サブアリーナに空調設備設置　※協議提案

利用者様の「安全」を最優先に考える上で、天理市立総合体育館：３階アブアリーナにも**空調設備**の導入を検討しています。サブアリーナは主競技場以上に密閉度が高く、特に夏季期間における活動環境としては非常に危険度が高いと考えています。施設全体の稼働率向上、利用者の皆様が人数や時間に伴って快適で環境が整った施設を柔軟に選択してご利用頂ける様空調設備は必要と考えています。ただ予算上、まずは大規模な大会が開催され、多くの来賓も来館される主競技場の空調設備導入を最優先する為、叶うのであればサブアリーナへの空調設置費は修繕費で賄いたい考えです。協議事項となりますが最終は本件を含めた上記３提案全て天理市様と協議しご了承を得た上で実施することをお約束します。



現指定管理期間に実施した利用促進策

【全施設】　・**年末年始：休業日の変更**　（12月26日～1月5日:11日間 ⇒ 12月29日～1月4日:7日間へ）
・**還付金対応**：従来のキャンセル日から最大1か月後の返金を翌日対応に短縮・見直し。
・イベント / 定期スクールのチラシ配布　（市内幼稚園、保育園、保育所、小学校、中学校等）
・ホームページ（X）にて施設の空き状況を適宜掲載
【総合体育館】・**除菌剤の無料配布**
・早朝開門対応（大会準備等支援）。※利用時間は条例を順守。準備の為前倒し入館を許可。シフトも対応。
【市立庭球場】・ナイター利用期間延長（11月1日～3月31日）
【天理ダム】　・ブルペン設置
・鳥かご設置

上記に示す取組みに関しては次期指定管理期間においても継続して実施することをお約束します。また適宜回収する**「利用者様の声・アンケート等」**を参考に皆様の**「安心・安全・快適」**に繋がり、利用促進に有効と判断できる促進策は惜しみなく実施することをお約束します。その際、必ず天理市様と相談の上決定することも徹底します。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

２　施設運営について

（２）地域や地元団体等との連携事業の提案

POINT!

人と人とが　「ふれあい、繋がり、支えあい、共に生きていく」
天理市民の皆様の活躍の場所と機会　を積極的な連携を図り提供し続けます。

基本的な考え方

天理市は天理大学やトップレベルのスポーツ団体・企業をはじめとするスポーツ振興を軸に、観光、文化、健康等、多くの施策が検討・実施されている**「活力あるまち」**と認識しています。その天理市を代表する指定管理者として、**天理市でご活躍される団体様との連携・協働・支援は指定管理者の責務である**と考えています。今後、多くの施策への協力を行う上で、SSKが取り組むべきことを確実に遂行し、天理市の更なる発展への繋がる様、独自の視点で施策が実現・成功し、市民の皆様の活躍の場所と機会をご提供できる様努力していきます。

具体的な取組み

■天理市体育協会様との連携

市民体育大会等、市民の健康促進と子供の健全育成を図る事業を積極的に支援します。

【具体的内容】

① 委託事業実施時における人的支援　② 用具の貸し出し
③ 備品等の調達　④ 各スポーツ団体育成事業に関してのPR活動
⑤ 資料作成、文書の印刷物等の支援　⑥ 委託事業に係る問い合わせへの対応・申込みの受付等の事務的応援

天理市体育協会様と連携をとりながら、生涯スポーツの推進に精進します。

■NPO 団体等との連携

天理市内を拠点に活動する**「天南クラブ」**(南中学校校区),**「天理総合 YY クラブ」**(北部地区)との連携を一層強化し、
天理市のスポーツ活性化を推進し続けます。

※上記団体様とは現指定管理期間において既に連携を図っており充分な実績があります。
引き続き連携を密に地域ニーズに添ったサービスをご提供できる様努めます。

【具体的内容】

・本施設内で実施する自主事業「スポーツ教室及びイベント」の共同企画提案・運営
・各地区の総合型地域スポーツクラブのスポーツ事業を、本施設で積極的に情報発信します。

■天理大学との連携

将来、教職員(体育指導者)を目指す学生に自主事業イベントの運営フォローや子供向け定期教室にてサポートを頂く等、積極的な協働を図り学生にとって**「学びの場」**となる機会を提供する教育支援の役割を担います。また SSK はトップアスリートのセカンドキャリアを支援する「SSK リレーションズ」という専門部署がインストラクターやスポーツ専門職へ就業意識を持つ学生様の就職支援も行う等、スポーツ業界に属する企業ならではのインターン支援も行います。

■観光情報・地域情報の発信

市政情報や周辺観光情報(ナビ天理「天理市観光物産センター」等)と連携をとり、本施設内で、天理市の魅力を積極的に発信します。当スペースに情報掲示板等を設置、また事務所前に案内板を設置する等積極的な発信に努めます。

■地産地消の推進

雇用に関して、**地元の方を優先的に雇用**することはもちろんのこと、「天理市シルバー人材センター」、市内商工業者様

具体的な実績

■地産地消促進　物販コーナーにて天理市地元特産品を販売
■NPO団体との連携　天南クラブ(バンビシャス奈良バスケットボール教室)、天理総合YYクラブ(かけっこ教室等)
■夏祭り協賛　夏祭り協賛(西長柄町夏祭り実行委員会)
■天理市シルバー人材センター　運営管理を業務委託契約(二階堂体育館、三島体育館、白川ダム運動場トイレ)
■職業体験受入れ　天理西中学校・天理南中学校：生徒受入れ

上記取組みは次期指定管理期間においても継続して協働・連携を図る事をお約束します。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

２　施設運営について

（３）スポーツ・文化振興への取組み

基本的な考え方

■スポーツは、世界共通の人類の文化である。

スポーツ基本法では、スポーツとは「心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵(かん)養等の為に、個人又は集団で行われる運動競技やその他の身体活動である」と定められています。
SSKも同様に捉え、ただ単に勝敗を争う競技スポーツだけでなく、地域交流に繋がるレクリエーション活動等の、**軽運動を含めた様々なスポーツ**を提案します。**「する」**スポーツだけではなく、スポーツ観戦を行う等の**「観る」**観点や、イベント等を支えるスポーツボランティアなどの**「支える」**観点もスポーツの新たな考えとして捉え運営します。
また「天理市：第6次総合計画」の政策方針である「芸術文化・スポーツのまちとして、市民が健康で心豊かでいられる地域を目指すとともに、国内外からの誘客による地域の活性化」の実現に協働することをお約束します。
SSKは天理市を「天理教のまち」・「スポーツ名門校」・「豊富な古墳・歴史遺産」・「日本最古の官道・山の辺の道」といった個性豊かな地域資源を誇る特徴あるまちであると認識しています。
まちの強みを最大限に活かし天理市民の皆様が望む役割を担い、そして全うする事が指定管理者の責務であると理解しています。

■天理市が掲げる政策指標に協働し取組みます。

天理市の指定管理者としての責任を全うする為、下記2項に主眼を置き目標達成に向けた事業を推進します。
【1】市立体育館：利用人数　（※総合体育館、三島体育館、二階堂体育館）
　令和5年度：83,776人　⇒　**令和11年度　85,000人**
【2】芸術やスポーツに親しむ機会や場所が充実していると思う市民の割合
　令和6年度：55.4%　⇒　**令和11年度　60.0%**

具体的な取組み

体育施設×スポーツ振興

【1】スポーツに親しむための機会提供：「開放DAY」の定期開催

年2～3回を目処に施設の一部を開放しスポーツを楽しんで頂けるイベントを実施しています。
　※種目：卓球、バドミントン、トランポリン、テニス、ボルダリング、フットサル、子ども体操教室等
次期指定管理期間においては年齢に関係なく楽しむことができるスポーツとして今話題の「**モルック**：体験ブース」も設置する等、天理市民の皆様が体育施設でスポーツに触れあえるイベントを定期的に開催します。

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

【2】トップアスリート招聘事業　（※後項「7-5-(2)新たな教室・事業実施の提案」にて詳しくご説明します。）

野球・柔道・ラグビー・ホッケーといった天理市が全国に誇る競技でご活躍されているトップアスリートをお招きし、天理市の子どもたちを対象に交流イベントを開催します。初心者には競技に対してはじめるきっかけとなり、経験者には技術向上に繋がる機会となります。

【3】デジタル・ウォーキングイベント

日本最古の道「山の辺の道」でスマホアプリと連動した**スタンプラリーやウォーキング**を開催します。
子どもから高齢者まで交流を育み、そして歴史を感じ楽しみながら体力づくりを目指すことが可能です。

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

体育施設×文化振興

【1】展示スペースの確保と有効活用

以前は総合体育館内に天理市各スポーツ団体様の輝かしい功績を讃えるトロフィーや地元出身アスリートの記念品が市民の誇りの象徴として展示されていました。現在はボルダリング場となっている為、同じ場所への展示は難しいですが体育館の広いロビーや壁面を有効活用して天理市の文化的施設のPRポスターやイベントの告知・展示物を掲示板に設置したいと考えます。またデジタルサイネージを導入設置して　天理市の観光や文化遺産等、まちの情報も積極的に紹介します。

※前提として全て天理市様・関係団体様との協議を経てご理解を頂けた後に実施することをお約束します。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

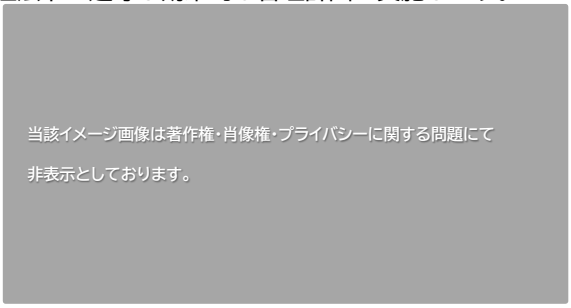
事　業　計　画　書

３　施設管理について

（１）施設の適切な維持管理

基本的な考え方

施設を安全・快適に利用して頂く為には、施設・設備共に機能・性能を適切に維持し、常に良好な状態に保つ必要があります。建築物における衛生的環境の確保に関する法律等、各種法令を遵守し効果的な管理計画を実施します。
壊れてから対応する事後保全ではなく、壊れる前に修繕する**予防保全**に**予知保全**を加え、予防保全と予知保全を組み合わせることでライフサイクルコストの低減に努め、本施設の長寿命化を目指します。予知保全は機器や設備が故障する予兆をデータから見極める手法でベテラン職員の勘やノウハウに頼るのではなく**日常点検データに基づく管理手法**です。
さらに、業務品質を確保する為、**ＰＤＣＡサイクル（計画・行動・チェック・改善）**に沿った業務を引き続き遂行します。



■各設備の取り扱いや機能を深く理解するために、メーカーとの連携を強化

当施設の現状の設備機器は各メーカーと連携し、適切にメンテナンスすることで劣化状況を把握すると同時に、現状の最適な状態を引き出すための点検・整備・修繕を実施します。設備のエネルギー効率化を図る事でコスト削減と環境負荷軽減を両立します。緊急時はスタッフとメーカー担当者が連絡を取り合い、迅速な復旧作業を実施します。
各メーカーと連携して年間作業計画を立案し、的確な点検を実施します。


＜メーカーとの連携イメージ＞

具体的な維持管理業務

■備品管理業務

備品・消耗品の維持管理においては、日常的な自主点検（目視・動作確認）や定期的な棚卸による識別・検証・保護・防護及び監視を行い、利用者サービスの提供に妨げがない様管理します。

■清掃業務

地元の専門業者様へ委託します。施設が清潔で安全・快適である為には日々の清掃を如何にきめ細かく丁寧に行うかが重要です。毎日午前中に清掃専門スタッフによる施設内清掃を実施します。また利用者の迷惑にならない様、毎月第1週水曜日（休館日）に専用機械を使用した大規模な清掃を実施します。日々の清掃を欠かさず行う事で施設のあらゆる変化や異変に即座に気付く等、危機管理体制にも繋がります。

■保安警備業務

天理市民への安心・安全性の確保が必要であることを十分認識した上で、直営期より天理市様が委託されているセコム㈱様へ委託し機械警備による万全の体制を継続します。専門性の高い警備能力をフル活用し、施設の安全・安心を確保すると共に良質かつ低廉な公共サービスの提供に努めます。

■その他、施設の維持管理に必要な業務【植栽剪定業務】

植栽の剪定及び芝管理においては地元の専門業者様へ委託します。ただ、植込みや健民運動場（グラウンド）の草刈、薬剤散布や除草剤の散布等、現場スタッフで対応できるものに関しては自前で実施し、常に施設の美観維持を念頭に置いた業務の遂行を徹底します。日常の巡回も実施し、不具合や即対応が必要な事由が確認された場合は速やかに天理市様へ報告すると共に該当箇所の補修等を即実施します。

修繕・補修についての考え方（予防保全）

常に良好な状態を維持する為には**的確な予防保全**と**迅速な修繕対応**が必須であるとの認識の下、利用者の「安全・安心・快適」を徹底して追及する上で、現指定管理期間において各年度予算 300 万円に対して予算額を上回る修繕を**予防保全**の観点から徹底して実施しました。次期指定管理期間においても予算に縛られることなく、利用者目線に立った修繕計画の策定を最低限として迅速で的確な対応・整備を徹底して継続することをお約束します。

年　度	金　額
2022年度	3,217,774
2023年度	3,271,810
2024年度	3,479,939
2025年度	3,303,526

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

３　施設管理について

（２）施設管理経費の縮減提案

管理運営経費縮減に向けての基本的な考え方

当該イメージ画像は著作権･肖像権･プライバシーに関する問題にて非表示としております。

具体的な取組み

当該イメージ画像は著作権･肖像権･プライバシーに関する問題にて非表示としております。

■取り組みの成果の「見える化」

右表の通り、小まめな消灯や空調設定などによる電気・ガス使用量の削減や、不要な印刷を避け、ペーパーレス化を図る等の経費・資源の節減に取り組みますが、特に光熱水費に関しては、努力してもスタッフにはコスト削減が実行できたか理解しにくいものです。
コスト削減の意識が低い場合は**「やること」と「成果」を見える化**し、スタッフの意識改革を行います。例えば事務所内や各スイッチの付近など、スタッフの目に入りやすい場所に貼りだすことで**「見える化→意識化」**を促します。

当該イメージ画像は著作権･肖像権･プライバシーに関する問題にて非表示としております。

■トリプルチェックの経理体制（ＳＳＫ本社：財務部との連携によるコスト削減）

・経理管理において３重のチェック体制で無駄を排除することで不要な経費が抑制でき、資金の適正な運用と経費縮減を図ります。現場では施設利用料、教室受講料等窓口で現金を授受した場合、都度明細を書き込み、９時・12 時・１５時・ラストの時点で売上明細と現金に間違いがないか照合します。必ず２名にて照合を行い、日々お金の出し入れについては現金出納帳に記載し管理します。現金出納帳については領収書の有無、また購入においては事前決裁の状況等、統括責任者がチェックします。チェックしたものを本部担当者が持ち帰り、本部の経理担当者が再度チェックします。電気代・ガス代・水道代等の光熱水費については口座振替にて本社財務部で管理、現場における不必要な現金の出し入れはなくし無駄を省きます。保守点検、修繕費等の業者への支払いについても本社より支払手続きを行い、スクールの講師代についても現場で日数、時間などを照合後、支払いに関しては本社にて手続きを行います。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

４　管理運営体制について
（１）経営状況及び能力

スポーツで人を元気に。

株式会社エスエスケイ

創業/昭和21年11月1日　　設立/昭和25年10月3日　　資本金/9,828万円　　従業員数/490名

■事業内容

スポーツ用品販売全般/不動産の賃貸・管理/スポーツ、健康および娯楽に関するイベントの運営/損害保険代理業等

■4つの事業領域

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

■スポーツ事業への取組

SSKは、**「モノからコトへ」**をキーワードに、商品、サービス、環境を提供しながら、競技のみならずスポーツライフスタイル全般をサポートする企業をめざしています。2018 年 12 月には経済産業省から**地域未来牽引企業**に選ばれました。
70 年をこえる社歴の中で築いた 450 社の仕入れ先と 3300 社の販売ネットワーク、そしてWBSC、日本スポーツ協会等の各種スポーツ団体との長きに渡る親交や 30 年間のイベント運営経験を強みに、新たなステージに挑みます。

■SDGsへの取組み

2015年に国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の実現にスポーツは重要な役割を担っています。施設の健全で有意義な運営管理を推進する上で全17の国際目標の中でスポーツ事業を軸に貢献・寄与できる項目に主眼を置き積極的な取組みに参画します。

■主な社会貢献活動、福祉活動、雇用支援活動（※詳細は「添付資料④」をご参照ください。）

【1】少年野球教室の開催　【2】企業運動会等各種スポーツイベントの運営　【3】アンプティサッカーの普及支援
【4】自治体との協働事業　【5】キャッチボールクラシックへの取り組み　【6】スポーツ振興：各種団体に寄付金を贈呈
【7】やさしさのつまったランドセルの販売　【8】世界キャッチボールプロジェクト協賛
【9】マザーズデー・チャリティープログラム

財務の健全性

直近決算：R7. 7. 20　単位：百万円

■貸借対照表と資金保有について　　**■損益計算書**

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

指定管理者としての能力

大阪に本社を置き、強いブランド力を持つ業界大手のSSKが運営管理することにより、天理市のより多くの皆様に**スポーツの楽しさ**を伝え、**安心・安全・快適な施設**の継続提供を実現します。また、SSKは単独運営で3施設、維持管理会社や地域一番店であるスポーツ小売店をはじめ異業種とのJVといった多岐に亘る運営形態で現在17施設の管理実績を有しており指定管理事業におけるノウハウと実績、備える経験値は充分です。
またなによりもSSKには天理市体育施設を9年間運営管理した実績と経験があり、他団体にはない、地元ニーズに添った確かなノウハウを保有しています。
9年間で地域コミュニティの形成、地元団体様との協働を通じて天理市民の皆様のニーズを積極的にそして的確に把握してきました。
これからも歩みを緩めることなく更なるサービス向上に努めると共にスポーツを通して天理市民の皆様のくらしの活性化に全身全霊でお努めすることをお約束します。

指定管理者としての資質、アピール項目

・強固で安定した財務基盤
・全国レベル(特に関西)での圧倒的知名度
・経済産業省より「地域未来牽引企業」に選定
・スポーツ用品メーカーとのネットワーク
・プロ野球界等トップアスリートとの太いパイプ
・アンプティサッカー(障がい者スポーツ)への支援
・企業内運動会、スポーツイベント等の年間100件以上の企画運営実績
・東大阪市と連携協定を締結。協働した「まちづくり」企画運営実績
・2026年7月現在　類似スポーツ17施設を運営管理中

SSK

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ

施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

４　管理運営体制について

（２）管理を安定して行う人員配置

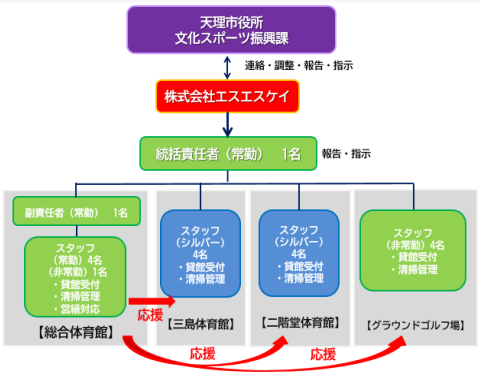
POINT!

地元雇用に拘り、管理業務遂行に充分な安定した人員体制と勤務体系を構築します。

人員配置について（組織体制）

<ESからCSへのパフォーマンスモデル>

勤務形態については、労働基準法をはじめ各種関係法令を遵守し、各施設の管理運営において、安全かつ質の高いサービスがご提供できる人員配置に徹底して拘ります。要求水準どおり、**甲種防火管理者を各施設に配置**。また、総合体育館に配置する館長は充分な経験と知識を有する者を配置し４施設全体の**統括責任者**とし、その補佐に**副責任者**を配置します。二階堂体育館、三島体育館、グラウンド・ゴルフ場には、**リーダー**を配置し、**「報告」「指示」**が円滑に伝達する体制を構築します。有料抽選会日やイベント開催日にはＳＳＫ本部人員を含めた応援体制を整え利用者のサービス維持にも徹底して努めます。市内に点在する複数の施設を一括管理する為、設備の維持管理を含め、多種多様な業務を迅速かつ的確に対応する必要があります。見識ある経験豊富な統括責任者を継続配置し、明確な指揮命令系統が可能となる組織体制を構築します。（※シフト表は、「添付資料⑤」をご参照ください。）



雇用について

現在のスタッフを次期指定管理期間についても**継続雇用**し、安定性を持った施設の運営管理を維持すると共に、**地域雇用の促進にも貢献**します。新たなスタッフを採用する場合も、**天理市民の雇用を最優先**し、地域雇用対策の一翼を担います。現在、二階堂・三島にて就業頂いている天理市シルバー人材センター様との業務委託契約も継続します。現場経験が豊富なスタッフの継続雇用で安定した運営管理を維持します。

期待できる効果

- 利用者情報、地域情報等、あらゆる地域情報を正確に把握している為
  利用者へ**安全・安心・快適で適切なサービスの提供**が可能となる
- 地域固有の知識や情報が直接的にサービス向上へ繋がる。
- 利用者も地元の方が大半である為、対話・コミュニケーションを図ることも容易で
  利用者の率直で屈託のない「生のお声」を正確に収集できる
- 近隣住まいの為、**災害時や突発的な出勤調整が必要となった際には迅速に駆けつける**等の対応が可能
- 交通費等の経費節減に繋がる

研修を受けた専門スタッフの配置

前提として、業務の垣根を取払い、多様な業務に対応が可能になるよう教育・訓練・研修（※１）を受けたスタッフを育成することで、全てのスタッフが**「施設の顔」**となり、効率的な運営管理を実現する配置にします。その中で専門知識に長けたスタッフの配置を整備します。トレーニング室においては、マシンの正しい使用方法や効果的なトレーニング方法を指導できるスタッフを配置し、運動初心者の方でも気軽にかつ安全・安心・快適にご利用頂ける環境を整えます。さらに自主事業コーディネーターとして定期教室・イベント事業を管掌する専任スタッフも整えサービス向上に必要と判断する人員の整備に努めます。　（（※１）については、「添付資料⑥」をご参照ください。）

スタッフの働き甲斐（ウェルビーイング）

ＳＳＫは、**「ＣＳ（利用者満足）はＥＳ（スタッフ満足）から」**の理念と**「Well-being（ウェルビーイング）」**の概念を基本とし、スタッフの**モチベーション**や**働きがい**、そして持続的な幸福度の向上と、組織としての成長・成熟は互恵的な関係にあると考えています。その為には、まずスタッフが**心身ともに健康的な状態で働くこと**ができること、本施設で働くことの意義を感じ、充実した仕事や生活ができること、短期的及び中長期的な目標を設定し、達成へのモチベーションを向上させること、そして良好な人間関係を築く為に、本部発信で各種施策や組織風土づくりを推進していきます。　（※具体的な取組みについては、「添付資料⑦」をご参照ください。）

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

４　管理運営体制について

（３）類似施設等の管理運営実績

POINT!

体育館やグラウンド、テニスコート等、全17施設を管理！類似施設の管理実績は豊富です！

【１】大正スポーツセンター・大正屋内プール

【所在地】大阪市大正区小林東 3-3-25
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在（3 期目）



【２】港スポーツセンター

【所在地】大阪市港区田中 3-1-128
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在（3 期目）



【３】千島体育館

【所在地】大阪市大正区千島 2-7-93
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在（3 期目）



【４】羽曳野市運動施設

【所在地】大阪府羽曳野市駒ヶ谷 85
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在（4 期目）



【５】田辺公園プール

【所在地】京都府京田辺市田辺丸山 8
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在



【６】天理市体育施設等

【所在地】奈良県天理市西長柄町 595
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】平成 29 年 4 月～現在（2 期目）



【７】河内長野市立スポーツ施設

【所在地】大阪府河内長野市大師町 25-1
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】平成 29 年 4 月～現在（2 期目）



【８】摂津市体育施設

【所在地】大阪府摂津市別府２-3-1
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】平成 31 年 4 月～現在（2 期目）



【９】名張市体育施設

【所在地】三重県名張市夏見 2812
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 2 年 4 月～現在（2 期目）



【10】門真市体育施設

【所在地】大阪府門真市三ツ島 3-12-6
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 2 年 4 月～現在（2 期目）



【11】東近江市能登川スポーツ施設

【所在地】滋賀県東近江市山路町 2225
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 2 年 10 月～現在（２期目）



【12】赤穂市民総合体育館及び赤穂城南緑地運動施設

【所在地】兵庫県赤穂市加里屋 1278
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 4 年 4 月～現在



【13】明石市石ケ谷公園ほか公園・緑地

【所在地】兵庫県明石市大久保町松陰字石ケ谷 1126-47
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 5 年 4 月～現在



【14】三木市有料スポーツ施設

【所在地】兵庫県三木市福井字三木山 2474-5
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 5 年 4 月～現在



【15】三田市有料公園

【所在地】兵庫県三田市ゆりのき台 1-44
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 5 年 4 月～現在



【16】大阪狭山市体育施設

【所在地】大阪府大阪狭山市池之原 4-248
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 6 年 4 月～現在



【17】明石市 17 号池魚住みんな公園

【所在地】兵庫県明石市魚住町清水 1 ほか
【主な業務内容】指定管理者
【運営管理期間】令和 7 年 4 月～現在



ＳＳＫは平成28年4月より指定管理施設の運営管理をスタートし、現在全17施設の運営管理業務に携わっています。地元住民の視点に立ち、地元の皆様に愛される施設運営管理に取り組んでいます。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

４　管理運営体制について

（４）危機管理体制の考え方

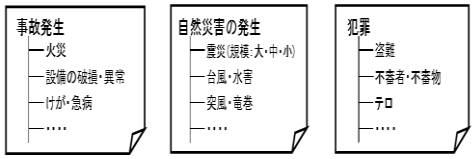
基本的な考え方

施設を取り巻く危機には様々なものがあります。どのような内容であるか速やかに判断し、状況に応じて最善の緊急処置を講じるとともに、利用者の被害を最小限に止める為、迅速に対応します。予測される非常事態の適切な処置とそれに基づく平常時からの準備、また緊急事態が発生した場合の状況の把握、連絡調整、初期の緊急処置の教育を事前に行うとともに、事前、事後の対処に万全を期す体制作りに取り組みます。

■災害時を想定した取り組み

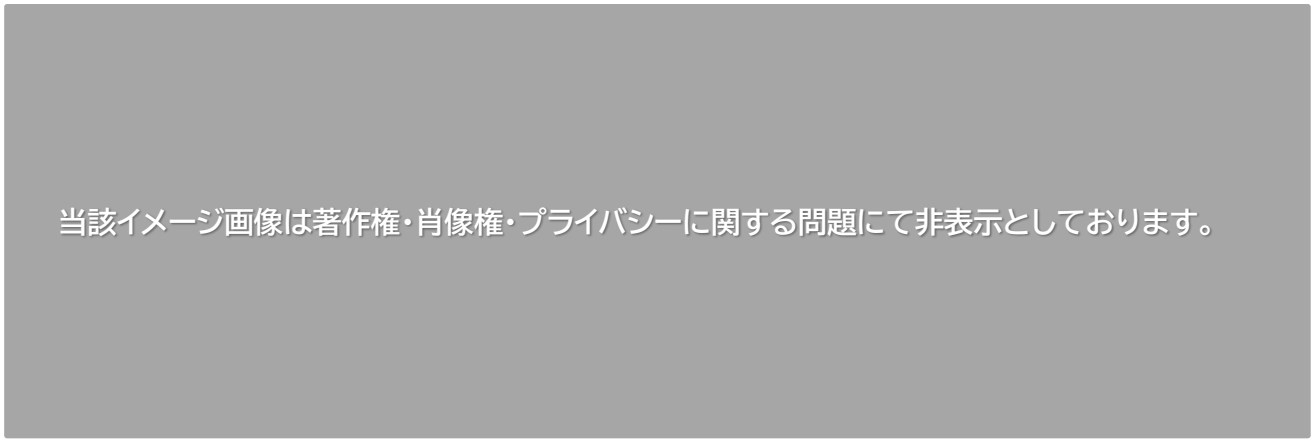
常に災害を想定し即座に対応できる様、現在運用している**「危機管理マニュアル」「災害別フローチャート」「緊急連絡網」**を適宜更新するとともに、**自主防災組織の育成・強化を推進**します。
そして、安全な施設運営を行う為に、「危機管理体制」を構築・運用します。危機管理体制は、事故や災害などの「管理リスク」に対し、発生状況や被害予算等を事前に分析（リスク分析）することで、リスクそのものの発生防止や発生割合の低減、被災の最小化をシステマティックにコントロールすることを目的とした仕組みです。
危機管理システムは、ＰＤＣＡサイクルに基づき運用することで、的確な運用と継続性を確保し、施設の安全管理を高めていくことができます。

	内容
P	本施設で想定されるリスク（事故・災害・犯罪等）を想定し防災マニュアルを作成
D	通常業務や、研修を通して有事の際にいつ、誰が、何をするのかを消防訓練等で実行
C	訓練の結果を検証し、何が良くて、何が悪いのかを「見える化」
A	より良い防災マニュアル作成する為に、スパイラルアップ



■防災計画・防災訓練について

地域における防災計画を把握し、これを基軸とした施設防災計画を策定します。施設に自衛消防隊を組織することで、**災害時の発生時には、直ちに安全かつ的確な対応を行う体制を構築**します。まずは統括責任者を自衛消防隊長とし、他のスタッフを通報連絡・消化・避難・誘導・救護班に分け、役割を明確に、被害を最小限に抑えるように努めます。そして、防災訓練を年2回実施し、緊急事態発生時のシミュレーションを行い、実際の対応に備えます。また、訓練を通して、消防設備についての機能や使用方法などの防災教育を行ないます。



災害別フローチャートの作成

災害発生時に迅速かつ適切な対応をする為、ケースごとに**「フローチャート」（※１）を作成**するとともに、関係機関、関係者への**「緊急連絡網」（※２）**を整備します。「緊急地震速報」の発令時には、人命確保と二次災害の防止に備えた対応策を事前に取り決め、それぞれのスタッフが短時間で、最善な対応ができるよう周知徹底を図ります。
（※１，※２の詳細については、「添付資料⑧」をご参照ください。）

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

４　管理運営体制について
（５）日常の安全管理の取組み

基本方針

「安全」「安心」「快適」の３要素を満たすとともに、**「安全は全てに優先する」**を基本方針とします。ＳＳＫは、「1つの重大事故の背景には２９の軽微な事故が潜み、さらにその背景に３００のヒヤリ・ハットが存在している。」というハインリッヒの法則があることを経験上熟知しています。重大事故を防止する為には、日常の軽微な予兆を共通の認識とし、組織的に防止する体制の構築が不可欠となります。ＳＳＫは施設で発生する日常的なエラーやミスを**「ヒヤリ・ハットノート」に記録**し、実例集としてまとめ、スタッフ間で共有し重大事故を防止します。またＳＳＫが運営管理する施設間においても発生した事故やトラブルを共有し対応としての失敗例等を確認することで全体的な安全管理意識の向上に努めています。日頃の備え・安全対策が最重要であるとの認識を全スタッフで共有し、万一、緊急事態が発生した際も天理市様をはじめとする関係各署（警察署、消防署等）への速やかな報告を徹底します。

日頃の備え･対策について　～具体的な取組み～

■機械警備の導入（セコム株式会社）※防犯対策

不特定多数の利用者様が集い、事務所内で現金や個人情報を扱う4施設（総合体育館、三島体育館、二階堂体育館、グラウンドゴルフ場）に対して、緊急時への備えとしてセコム株式会社による**機械警備を導入**しています。早朝夜間また年末年始の長期休業、施設が無人となる場合も24時間体制で「防犯」･「火災」監視し、万全を期した体制を整えます。またスタッフが１日３回、巡回チェックリストに基づいて建物内外を巡回します。スタッフが利用者の視界に入ることで犯罪の抑制に繋がるとともに、安心感をもたらすと考えます。何より利用者の安全確保、被害の拡大防止、関係各所への連絡を最優先に対応すると共に平常時からの連絡体制を確立する為、**各種フロー図**（添付資料⑧参照）を作成し、職員研修等を通じて教育を徹底します。

■感染症対策

ＳＳＫは消毒剤生成機を保有しています。生成した消毒剤を加湿器に入れ施設内で使用、また手指消毒も対応しています。各スタッフがペットボトルで持ち歩く等、常に殺菌に心掛けた勤務を実践しています。更に館内には**非接触型体温計**を設置、トレーニング室にスタッフを常駐する等、快適な施設環境の整備に取り組んでいます。

当該イメージ画像は著作権･肖像権･プライバシーに関する問題にて非表示としております。

■熱中症対策

環境省の**「熱中症環境保健マニュアル」**に基づき、熱中症予防ポスターを掲示し、日頃から運動前の準備体操の励行や血圧測定、体調チェック、水分補給の掲示を行い、不慮の事故を防止します。最暑期には、**ミストシャワー、大型冷風機**を設置します。

当該イメージ画像は著作権･肖像権･プライバシーに関する問題にて非表示としております。

■雷検知器の設置

急な落雷から利用者の安全を確保する為**「雷検知器」**を事務所に常設します。不安定な気象時はスタッフが適宜機器をチェックし危険が迫った際は、屋外利用者へ避難を呼びかける等、徹底した安全確保に努めます。

■定期点検の実施

体育館内・グラウンド内・テニスコート内で定期的に施設スタッフによる設備・備品点検を実施します。利用者の皆様の安全を第一に考えた運営管理に徹します。特にトレーニングマシンの不具合は、事故の発生に繋がり利用者に危害を及ぼすリスクが極めて高い為、設置メーカーの専門員が年１回のメンテナンスを欠かさず実施します。始業前には現場スタッフが清掃や使用動作確認を毎日実施しており不具合による事故は１件も発生しておりません。

■救命救急トレーニング器具完備（ＡＥＤマネキン）

突発的な事故に対し迅速かつ的確に対応する技術と知識を養う為、AEDマネキン（訓練用）を保有しスタッフに定期的な訓練を行っています。日頃から利用者の安全を守る正しい危機管理意識と知識を有したスタッフを配置します。

■施設賠償保険

管理運営上の事故に対して万全な対応を行う為、「施設賠償保険」に加入し、補償体制も徹底します。

■スタッフの安全衛生管理の徹底

【作業前】・**「作業に出る前のチェック5か条」「３つの転倒予防」**を確認する。
【作業中】・墜落時保護用の保護帽（ヘルメット）を必ず着用する。
・危険性が高い作業（高所等）では一人作業ではなく必ず複数人での作業を徹底する。

当該イメージ画像は著作権･肖像権･プライバシーに関する問題にて非表示としております。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

４　管理運営体制について

（６）個人情報保護の取組み

POINT!

「天理市個人情報保護条例」並びに施行規則等、関係法令 に基づいた適正な運営を行います！

基本方針

ＳＳＫは、天理市民の権利の保護と信頼させる市政等の実現に寄与することを目的に、**「天理市個人情報保護条例」**並びに施行規則等、関係法令に基づいた運営を行います。また、個人情報保護における世界共通の８原則に沿った、本施設の「個人情報保護規定」を策定します。

具体的な取組み

■個人情報管理責任体制

・当施設の管理責任者を**「個人情報管理責任者」**とし、保護対象となる個人情報を一元的に管理する体制を構築します。個人情報管理責任者は、「個人情報保護規定」に基づき、**「個人情報取扱いマニュアル」**を作成し、個人情報の取り扱い方法を具体的に定めます。また**個人情報保護士（有資格者）**が定期的に個人情報保護に関する内部監査を実施し、施設利用者個人情報の保護を徹底します。同時に、施設の個人情報管理責任者から、報告・相談を随時受け付け、全体で個人情報保護を推進できる管理体制を構築します。

■個人情報保護に関する教育

・情報セキュリティ研修を全スタッフが受講します。個人情報管理責任者は、**「個人情報保護規定」及び「個人情報取扱いマニュアル」**に基づき、情報収集の守るべき事項（利用目的の明確化・通知・公表）や保管場所、ネットワーク利用時の遵守事項等、施設運営、維持管理に関わる全スタッフへ定期的に教育を実施し、周知徹底させます。個人情報は重要な資産である事をしっかりと認識させ、慎重な取り扱いを徹底します。
特に昨今ではＳＮＳによる情報漏えいが頻繁で社会問題化しています。全スタッフの資質・モラルの向上に努め、万全の体制で秘密保護と個人情報の取扱いに努めます。個人情報管理責任者は、スタッフの個人情報管理の遵守状況を定期的に確認し、不十分な場合は、改善を指導し、再教育を徹底します。

■保険加入：情報漏えいプロテクター

万一個人情報の漏えい事故が発生した際に備え、賠償リスク、費用損害等に対する**個人情報漏えい保険（情報漏えいプロテクター）**に加入します。

■ホームページ等における情報掲載の配慮

告知に関してホームページやチラシ等、広告媒体を運用しておりますが、個人の顔等の情報が掲載されることのない様、充分に配慮した上で運用を行います。

■鍵付きキャビネットを活用した文書保管

個人情報が記載された書類は、所定の**鍵付きキャビネット**にて保管し、紛失・盗難を徹底して防止します。業務終了時には毎日キャビネットが確実に施錠されていることの確認も徹底し情報保護に努めます。

■個人情報漏洩防止策

・個人情報を破棄する場合は、ペン等で塗りつぶし、シュレッダーをかけて処分します。
・利用者名簿は１名(１団体)が１枚の用紙に必要項目を記載することにより、利用者名の漏洩を防ぎます。
・個人情報(ＵＳＢメモリ等)は、施錠可能な什器等に保管し、個人情報管理責任者のみ取り扱える体制にし、スタッフ以外の事務所への入退室は、必ず身元及び用件等を確認し、入退室記録簿により管理します。
・個人情報に関する「不必要な印刷の禁止」を徹底します。
・パソコン利用可能スタッフ数の制限や、ＩＤ・パスワードによる認証設定等、個人情報に関するデータへのアクセス制限を徹底します。不要となった記録媒体の破砕、電子媒体の完全消去を徹底します。

■誓約書

全スタッフに対して入社時及び退職時に**「情報セキュリティ保持に関する誓約書」**へ署名・捺印の上、総務部へ提出することを義務付けており、会社として情報守秘に徹底して努めています。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

５　自主事業について

（１）既存教室・事業の継承と充実の提案

基本的な考え方

既存教室・事業の継承と充実を図る上で、何よりも既存利用者様の混乱を避け、利用の妨げになることのない様努める考えです。まず、**現在の教室スケジュール**と初回参加の**無料体験**は継続します。ただ、参加料金については昨今の物価高騰の影響もあって適正金額への見直しを検討しておりますが、最終的には天理市様と協議の上、ご了承を頂いた後に実施する方針です。なによりも多くの方に興味を持って頂き、スポーツをする**“きっかけ”**となる機会の提供を徹底して継続します。

定期的（6 か月毎目処）に、集客状況と参加者や地域の真のニーズを把握し教室プログラムの見直しも図り、ＳＳＫが他管理施設で実施している人気の高いスポーツ教室で、本施設で実施されていない種目については、積極的に導入を検討します。現行スケジュールの曜日や時間の変更を伴うプログラム改廃を検討する場合には、事前に天理市と協議した上で、一般利用者の不利益にならないよう、時間帯別曜日別利用状況を十分に調査して配慮することをお約束します。

市民ニーズを正確に理解した上で（アンケート等活用）市民の皆様に支持される魅力ある自主事業を適宜企画開催し、安定収入へと繋げ一層のサービスの充実化と指定管理料の縮減への好循環を促します。

■時間特性に応じたターゲット

ＳＳＫでは、原則、右記に示す時間特性とターゲットの関係を重視した教室プログラムを展開しています。**あらゆる世代の市民が、身近で安全・快適にスポーツに親しめる場として、市民の健全な発達を促進するスポーツ及びレクリエーションの推進**を図っていきます。

時間帯	ターゲット
午前・午後の早い時間	未就園児、主婦、高齢者
夕方	幼児、小・中学生
夜間	学生並びに仕事帰りの会社員

事業の継承･充実の計画

■トレーニング室設備の充実

ＳＳＫは利用者の利便性向上を最優先に考え2017年度（指定管理期間初年度）に全マシンを総入れ替え新調しました。以降、9年の運営管理期間において利用者のニーズを正確に把握・理解し、パワー系マシン５機種＋話題の新機種（イカロスクラウド）を追加整備しました。バリエーション豊かで充実したラインナップを揃え利用者からも高い評価を得ていますが現在設置するマシンの大半は10年目を迎える為、この度専用メーカーに点検・チェックを実施させ、買替が望ましいと判断されるマシンをリスト化しました。何よりも**利用者の皆様の安全性を最優先**に考える為、**買替が適切と判断できるマシン全てを新調・バージョンアップ**します。

（※現在のトレーニング室備品リストについては「添付資料⑨」をご参照ください。追加したマシンは黄色塗しています。）

当該イメージ画像は著作権･肖像権･プライバシーに関する問題にて非表示としております。

前提として現在のラインナップの維持に努めると共に利用者ニーズの把握に努め、**定期的な追加整備**や入替を行う事をお約束します。「前項：4 - （5）日常の安全管理の取組み」にて前述した日常点検と１回の定期メンテナンスの実施が現在のマシン精度の維持を可能とする根拠となります。

■初回講習会の開催（継続事業）

初めてご利用頂く方には、使用方法をまとめた冊子をお渡しし事前にマシンの使い方・利用方法を親切丁寧にスタッフが説明します。また、予約制ですが**有資格者**がご要望に応じた専門的なメニューの立案やパーソナル指導も行います。

■体力測定会（継続事業）

ＳＳＫは簡単な８項目の体力測定を行うだけで体力年齢やご自身の筋力・現状をご確認頂ける資料を即日発行できる専用機器を保有しています。現在も常時**「無料測定会」**を開催する等、引き続き天理市の皆様の健康維持と体力向上のサポートに努めます。

■定期スクールの充実を図る取組み（継続事業）

定期的なチラシ作成と市内各校への配布を継続して実施します。また年３回を目処に開催している「開放ＤＡＹ」では**「スクール体験コーナー」を設置**し、積極的な紹介・勧誘を行います。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

５　自主事業について
（２）新たな教室・事業実施の提案

POINT!
生涯スポーツの振興 と 魅力あるイベント を積極展開し施設へ足を運ぶ「きっかけ」を作ります

基本的な考え方

■スポーツのステップアップサイクル

ＳＳＫは、常日頃より本施設を天理市民の皆様誰もが「気軽に」「手軽に」ご利用頂ける施設にしたいと考えています。その為には、より一層本施設の存在を知って頂かなければなりません。施設の市民認知度を高める為、次期指定管理期間においても、**プロ野球ＯＢ選手等による少年野球教室やトップアスリートを招聘しての各競技イベント**を積極的に開催します。イベントはスポーツ初心者には「きっかけづくり」、スポーツ愛好家には「深める」機会となります。このようなステップアップサイクルを**継続的に創出する事**が固定利用者の確保、集客向上につながると考えます。

（※トップアスリートを招聘して開催した「イベント実績」については、「添付資料⑩」をご参照ください。）

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

自主事業計画

■教室型自主事業

基本的には現行のスクールを継続し、新たに下記「新たな事業提案」に記す高齢者向け教室を新規開講します。

■イベント型自主事業

トップアスリートを招聘してのイベント開催（※具体的な「イベント計画」については、「添付資料⑪」をご参照ください。）

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

新たな事業提案　～高齢者向け教室の強化～

日本が直面する社会問題に超高齢化社会が挙げられます。確かに全人口に占める高齢者の割合は増加傾向にありますがＳＳＫは健康志向・健康意欲が高く、人とコミュニケーションを図る活動場所や機会を求めておられる高齢者の方々が大勢いらっしゃる実態を現指定管理期間で学び、そして痛感しました。「高齢者スポーツ教室」は高齢者にとって**「社会的なつながりを創出」**する役割を担っており、指定管理施設にはその責任が求められていると考えています。定期的に通う場所があることで、生活にリズムが生まれます。また「〇〇先生に会いたい。△△さんと約束したから参加しよう！」との動機は運動・活動を継続する強力なフックにもなります。定期的に顔を合わせることで**お互いの見守りネットワーク**も自然と形成される期待があります。
その為、次期指定管理期間においてはまず高齢者向けの定期スクールの積極開講に着手したいと考えます。

■認知症予防講座（毎週木曜日）

現在月曜日に開校している「バランス力ＵＰ」（介護予防運動）に加えて、認知症予防にフォーカスした講座を開講します。受講料：１回５００円

■ピラティス（毎週火曜日）

現在のトレンドで女性に人気の高いピラティスを開講します。
受講料：１回６００円

■オンライン健康相談（予約制）

健康に関する様々なお悩みにお答えする健康相談をオンラインで実施します。
料金：１５分　２，０００円、　３０分　３，０００円

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

※また天理市様（健康福祉課）が実施される健康事業に関しても可能な範囲で協働・支援を行うことをお約束します。

【様式７】

団体名　株式会社エスエスケイ
施設名　天理市体育施設

事　業　計　画　書

５　自主事業について

（３）市の地域性を活かした事業の提案

POINT!

天理市第６次総合計画 を正確に理解し計画実現に向けＳＳＫの強みを活かした事業を実施します。

基本的な考え方

■天理市第６次総合計画及び総合戦略の実現に向けて

本施設は全ての天理市民に認知されるまちのシンボルスポットであると捉えています。天理市の指定管理者として本施設の有効な活用及び活性化（利用者増・稼働率向上）は果たすべき当然の責務であり、前項でご提案した事業は天理市総合計画及び総合戦略の実現に繋がるものと確信しています。

ＳＳＫは本施設の管理運営を通して、天理市の更なる発展を実現する為、計画に挙げられている事業を独自の視点で実施し、天理市の**「まち」・「ひと」の活性化**に全身全霊で取り組むことをお約束します。

平成30年にリニューアルした総合体育館をはじめ天理市内に点在する体育施設の魅力は無限で可能性に溢れています。その全施設が天理市民の皆様にとって**賑わいを生み出す交流拠点**でなければなりません。それ故に天理市の指定管理者としての責任は重大なものであると認識しています。単なる「スポーツをする場所」に留まらず、天理様が掲げる将来像の実現に向けて以下の５項目に着眼しＳＳＫ独自の強みを最大限に活かした取り組みを実施していきます。

具体的な取組み

【１】健康寿命の延伸といきいきと暮らせるまちづくり（福祉・健康）

■「**高齢者向け定期スクール**」の積極的開講

・「認知症予防講座」「ピラティス」等※後項「5-(2)新たな教室・事業実施の提案）にてご確認ください。

【２】地域のつながりとコミュニティの活性化（協働・つながり）

■世代間交流の場

・**「開放ＤＡＹ」「デジタルウォーキングイベント」**の実施

※前項「2-(3)スポーツ・文化振興への取組み）にてご確認ください。

・じゃんじゃん市、夏祭りへの協賛

■市民の主体的な活動の支援

・天理市体育協会様、NPO団体様、天理大学様協働　※前項「2-(2)地域や地元団体等との連携）にてご確認ください。

【３】次世代を担う子どもの育成（教育・育成）

■子どもの体力向上と健全育成　※前項「(7-5-(1)既存教室・事業の継承と充実の提案）にてご確認ください。

■子育て支援の一環**「キッズスペース」**のリニューアル再開

総合体育館ボルダリング場横のスペースにある「キッズスペース」をリニューアル再開します
柔らか素材のブロックマットや円柱、階段、スロープ等も設置しお子さまが安全で快適に
過ごせる空間。また親御さんも安心して遊ばせることが出来る環境を整備します。

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

【４】災害や社会変容に備えた安心・安全の拠点（防災）

■災害時に備えた「安全・安心」なまちづくりの整備に着手します。

※前項「(4-(4)危機管理体制の考え方、4-(5)日常の安全管理の取組み　をご確認ください

【５】交流人口の拡大と地域の活性化

■スポーツツーリズムの推進

広域的なスポーツ大会の誘致、既に現在開催されている各種スポーツ大会において積極的な協働と支援を促進し交流人口を増やし、地域経済の活性化や天理の魅力発信の機会に繋げていきます。

天理市体育施設は、単なる「運動施設」ではなく、健康・福祉・防災・教育・地域コミュニティ活性化　を横断して支える、地域における多機能型インフラとしての役割を担える施設として機能できる様、指定管理者として日々意識を持った取り組み・事業を実施していきます。